

# ～交通事故の無い幸せなまちを目指して～ 一人ひとりが交通ルールを守ろう

道路環境の整備や交通網の発達により、私たちの生活の利便性が向上しました。しかし、悲惨な事故のニュースが取り上げられるように、事故等の危険性が常にあることを忘れてはいけません。

あなたのため、そして、あなたの大切な人のために、事故の無い幸せなまちを目指して、一人ひとりが交通ルールを守りましょう。

問い合わせ／道路課交通担当（内線3219）

## 身近に発生している交通事故

### 市内の交通事故発生状況（平成29年1月～7月末）

人身事故件数は減少していますが、死者数が増加しています。

	平成29年	前年同月比	増減数
人身事故件数	187	210	- 23
死者数（※）	4	2	+ 2
負傷者数	238	255	- 17

- このうち、
- 交通手段別では自転車死傷者数58人
  - 年代別では高齢死傷者数53人 となっており、注意が必要です。

※死者数は、事故発生から24時間以内に死亡した方の数です

### 都道府県死者数（平成29年1月～8月末）

ワースト	都道府県	死者数
1	愛知	124
2	埼玉	106
3	東京	104
4	兵庫	97
5	大阪	95

埼玉県はワースト2

問い合わせ／鴻巣警察署交通課（☎543-0110）

## 交差点は要注意！

市内で発生する事故の約6割が交差点付近で発生しています。交差点付近では、十分に注意して通行しましょう。



カーブミラーを見て車が来ないことを確認して進入したけれど、自転車と接触してしまいました。

カーブミラーには、死角があります。交差点付近では一時停止をし、徐行して進み、必ず目視で左右を確認してから交差点に進入しましょう。

### 「カモしれない」が大切

「細い道だけど、これくらいスピードを出しても大丈夫だろう」「急いでいるから止まらないで行ってしまおう」という安易な考えの運転が、大きな事故につながります。「～カモしれない」というさまざまな可能性を客観的・確かな判断をするために、しっかり目で確認し、慎重に運転しましょう。

急な飛び出しがあるカモ…  
曲がる時は後ろから自転車や歩行者が来ているカモ…



### ライトは早めに点灯を



秋以降は日が落ちる時間が早まってきます。1日のうち、18時から20時の時間帯が最も事故の発生割合が高くなっています。車・自転車のライトは早めに点灯し、歩行する際には明るめの服を着用したり反射材を身に着けたりして、自分の存在をアピールするようにしましょう。



# 自転車は「車両」です。ルールを守って利用しましょう



## 自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
  - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - 夜間はライトを点灯
  - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用



▲自転車通行帯（自転車レーン）  
左側通行を守りましょう。



## 自転車の損害賠償保険等に加入しよう

自転車が加害者となった交通事故で、高額な賠償を命じられるケースが増えています。自転車販売店で点検整備（有料）を受け、それを証明するTSマーク（1年間有効）を自転車に貼ってもらうと、賠償責任補償等がつきます。

また、個人賠償責任保険は、傷害保険、火災保険、自動車保険などの特約として契約できる場合がありますので、損害保険会社等に確認してみましょう。



## 地域力で守る！子どもたちの明るい未来



交通指導員や自主防犯パトロールの皆さん、各学校のPTAの皆さんなどが登下校時に交差点などに立ち、地域力で子どもたちの安全を守っています。



### ▲鴻巣市交通指導員協議会 須永会長からのメッセージ

登下校で毎日通る道にも危険が潜んでいます。道路は飛び出さず、左右をよく見て渡りましょう。

交通安全母の会では、毎年、小学1年生に手作りのマスコット「無事カエル」を贈っています。夏休み期間には、市内14箇所で行った「交通安全教室」を実施し、参加した837人の子どもたちに交通ルールを守ることの大切さを伝えました。



▲交通安全母の会 澤近会長からのメッセージ  
みんなが無事に帰ること、その当たり前の幸せを守るため、交通ルールをしっかり守ってね。



## 高齢者の交通事故が増えています

一般的に高齢になると判断能力や身体能力が低下するといわれ、思いがけず事故に遭ったり、事故を起こしてしまうことがあります。平成29年1月～8月末の埼玉県内における交通事故死者数106人のうち、60人（約56.6%）が65歳以上の高齢者です。また、過失の重い第1当事者を年齢層別で見ると、高齢者が約3割を占めています。

### 「運転免許の返納」考えてみませんか？

家族から  
「運転が心配」と  
言われた



運転に  
自信がなくなった

運転免許を返納した方は、「運転経歴証明書」を申請することができます。  
「運転経歴証明書」は、金融機関等の身分証明書として使用できるだけでなく、シルバー・サポーター制度（下記参照）協賛店や施設で提示することにより、さまざまな特典が受けられます。  
※運転免許の自主返納は、運転免許センターで手続きしてください

### 高齢者運転免許自主返納サポート事業

平成29年4月1日以降に運転免許を自主返納した方へ、コミュニティバス「フラワー号」の無料乗車証（1年間有効）を、申請により交付しています。

対象／次のすべてを満たす方

- 平成29年4月1日以降に運転免許証を自主返納した方
- 自主返納時に70歳以上であること
- 市内に住所を有する方

申請に必要な書類／

- 運転経歴証明書の写し、又は本人及び住所が確認できる書類の写し
- 公安委員会が発行した「申請による運転免許証の取消通知書」
- 証明写真（縦3cm×横2.4cm）または本人が確認できる顔写真付きの書類等（運転経歴証明書、マイナンバーカード等）

注意／○申請者1人につき1回限りの申請。交付日から1年間有効で、更新等はできません

○本人による申請が必要です（代理不可）

申請窓口／道路課（本庁舎2階）※支所では手続きできません

問い合わせ／道路課交通担当（内線3219）



免許自主返納で



フラワー号無料乗車証  
（1年間有効）を交付

### シルバー・サポーター制度

この制度は、運転免許証を自主返納した高齢者が、登録しているお店や事業所等で「運転経歴証明書」を提示すると料金割引等のサービスが受けられる制度です。

協賛事業所・特典内容については、埼玉県警ホームページ（「シルバー・サポーター制度協賛事業所一覧」で検索）をご覧ください。 ※協賛事業所の募集もしています

問い合わせ／埼玉県警察本部交通企画課（☎048-832-0110・内線5056）



## コミュニティバス 「フラワー号」を利用しよう

たまにはゆっくりと景色を楽しみながら、安全・安心なバス移動をしてみませんか？

市ホームページではフラワー号の時刻表検索システム等を公開していますので、右のQRコードを読み取りご利用ください。



読み取り用  
QRコード

**運賃表(乗車1回あたりの料金)** ※ICカード(Suica、Pasmo)は、川里循環・吹上北・吹上南コースで利用可

●一般（下記以外の方）	150円
●小・中学生 ●高校生（生徒手帳など年齢確認ができるものを提示） ●65歳以上の方（介護保険証など年齢確認ができるものを提示） ※ICカードをご利用の方は、運賃箱にタッチする前に運転士へお声がけください	100円
●未就学児 ●障がいのある方及びその介護者（障害者手帳を提示）	無料

コミュニティバス「フラワー号」は、子どもからお年寄りまで、年間約52万人の方にご利用いただいておりますが、市の支出額は約1億円まで増大しています。市では、将来を見据え、「フラワー号」の運行の見直しやデマンド交通の導入について検討するため、今年4月に「鴻巣市のバス交通に関するアンケート調査」を実施し、平成31年度からの新たな運行に向けて地域公共交通会議を開催するなど検討を進めています。アンケート調査の結果は、市ホームページに掲載しています。

こうつう

## 「交通」から「幸通」へ

交通ルールを「知っている」だけでなく「しっかり守る」ことが大切です。スピードの出し過ぎはしていませんか。落ち着いて左右を確認していますか。私たち一人ひとりが交通ルールを守ることが、事故の無い「幸通安全」の第一歩となります。

まずは次のキャンペーン期間、自分自身にできることを家族など身近な人と一緒に考えてみましょう。また、埼玉県警察ホームページでは、子どもや高齢者、歩行者や自転車などさまざまな視点から、交通事故防止のための情報をお知らせしています。詳細は「埼玉県警察 交通安全」で検索し、確認しましょう。

## 秋の全国交通安全運動を実施します

一人ひとりが交通安全について考え、行動し、交通事故を防止しましょう。

実施期間／9月21日(木)～30日(土)

全国重点  
項目

- ★子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ★夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ★全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ★飲酒運転の根絶

出発式

とき  
9月22日(金)10時～  
ところ  
ハイワールド駐車場  
(北本市深井6-87)